

清流の辺

令和5年12月14日
丹波中学校 学校だより
校長 古屋 修宏

丹波山村の地質は？

12月12日(火)、理科の授業の一環として、丹波中学校周辺の地質について、臨地学習が行われました。講師は、本校で技術科を指導いただいている小野先生です。小野先生は、山梨地学会に所属され、山梨県の地質について深い識見をお持ちです。



丹波川沿いでの岩石採取

当日は、教室にて丹波山村の大地の成り立ちについて講義を受けた後、丹波川沿いにて臨地学習が行われました。生徒自身がハンマーをもち、石灰岩やチャート、泥岩を採取していきます。

丹波山村の近くに金山があったことも教えていただき、生徒たちは興味を高めていました。大地の隆起など、地球の変化について学ぶ、スケールの大きな授業となりました。

大豆の脱穀

12月13日(水)、本校のCS(コミュニティ・スクール)の特色である小中学校合同での大豆の脱穀作業が行われました。今回も、坂本さんが指導してくださいました。



大豆の脱穀作業の様子

児童生徒は、乾燥させた大豆の枝を、棒状のものでたたき、さやから豆を落としていきます。唐箕(とうみ)という農具も体験させていただき、昔ながらの脱穀作業を体験することができました。2月の味噌造りが、今から楽しみです。

丹波中 PTA 教育講演会

12月5日(火)、丹波中学校図書室にて、丹波中 PTA 教育講演会が行われました。吉野教育長を講師に迎え、生徒・保護者・小中学校教職員が参加し行われました。



丹波中 PTA 教育講演会の様子

吉野教育長からは、丹波山村での幼少期から現在に至るまで、大切にされてきた考え方・生き方を、生徒に伝えていただきました。なかでも、生徒たちの可能性を信じる吉野先生の思い、克己心をもちこれからは生きてほしいというメッセージは、生徒の心に強く届いたことと思います。オリンピック選手である競泳、萩原智子さんからの丹波中生へのメッセージも、サプライズプレゼントでした。吉野先生、御忙しいなかを、丹波中生のために御講演いただき、ありがとうございました。